

平成28年度 第2回みよし市図書館協議会 会議録

日時	平成28年10月12日(水) 午後2時25分～午後3時30分
場所	中央図書館2階 多目的室
出席委員	会長 梶川恵子 副会長 三井敬子 委員 富樫桃代 長山鈴枝 内田弥生 稲月かよ子 吉川直希
欠席委員	委員 加藤博也
事務局	文化振興専門監兼図書館長 深谷幸広 主幹 村山孝文 主査 細川絢史(書記)
傍聴人	傍聴人なし
事務局	みよし市立図書館の管理及び運営に関する規則第5条第2項に基づき 会議成立
梶川会長あいさつ	今日は岐阜市の図書館に研修に行って、こんな図書館もあるのだと 感心しました。市民が参加できる施設は素晴らしいと思います。委託で はなく市の職員が60人で運営しています。通常の図書館に慣れている 方には戸惑いもあるかもしれません。本日は見学の後の会議ですが、 よろしくをお願いします。
事務局	それでは、次第に基づき、議事へ移ります。みよし市立図書館の管理 及び運営に関する規則第4条第2項に基づき、議事進行は梶川会長に お願いします。
梶川会長	議題1について事務局より説明してほしい。
事務局	議題1. 平成29年度図書館事業(案)についてご説明いたします。資料1 ページよりご覧ください。平成29年度図書館事業(案)となります。 基本方針として、図書館は、知る自由をもつ市民に、学ぶための情報・ 資料と地域の文化・教養を高めるため、だれもが利用しサービスを受け ることができる身近な公共施設として、幅広い図書資料の収集・提供を おこないます。また、インターネット蔵書検索・官報データベース などの新しい情報源による情報の提供や利便性の向上に努めてまいり

ます。読書啓発活動として、子どもたちには、読書を通じた心のふれあいをはぐくむため、みよし市子ども読書活動推進計画に基づき、図書館ボランティア団体との協働によるおはなし会等を開催して参ります。また、読書ボランティアの養成にも努めて参ります。平成28年7月にオープンした図書館学習交流プラザでの図書館サービスの充実、多様化する利用者の要望に応えることができるように努めて参ります。基本的な考え方について、1点目の施設管理の主な内容は、庶務、企画、図書館電算システムの維持管理、図書館ネットワークシステムの維持管理などとなります。2点目の奉仕事業のうち、館内奉仕では、図書の閲覧、貸出、図書検索、図書資料複写サービスなどを、館外奉仕では、団体貸出として学校などへ貸し出しを行っています。参考業務としてレファレンスサービスを行っています。読書啓発事業としては、図書館で各種講演会、講座を行っています。またおはなし会や図書館バックステージツアーとして、子ども一日司書や中学生の職場体験や高校・大学生などの受入もを行っています。グループ活動の育成として、図書館ボランティア団体の支援を行っています。3点目の図書資料整備事業では、図書分類・目録編さん、図書整理、図書選定、図書購入、郷土図書資料の収集整理、図書データの整理、図書館資料のICタグ整備を行っています。図書分室管理事業ではサンネット図書コーナーでの貸出、返却、予約、図書の管理を行っています。続けまして平成29年度予算要求案についてご説明いたします。図書、逐次刊行物整備事業では、需用費として加除追録、雑誌の購入につきましては今年度並みの328誌を要望して参ります。続けまして役務費では、今年度から官報情報検索サービスの他辞典、新聞、法令等のデータベースも導入しております。来年度も7種のデータベースを提供して参ります。備品購入費では、図書購入といたしまして13,200冊分の図書費を要望して参ります。続けまして図書館奉仕事業についてご説明いたします。旅費のうち普通旅費は、愛知県図書館協議会、三河公立図書館協議会などの旅費となります。研修旅費としては、愛知県図書館協議会などの職員研修、三河公立図書館協議会の先進地視察などとなります。需用費につきましては、ブックカバー、図書ラベルなどの消耗品となります。負担金としては、日本図書館協会、愛知県図書館協会、愛知県公立図書館協議会などの一般負担金となります。続けまして3ページの読書啓発事業についてご説明いたします。報償費の講師謝礼につきましては詳細が決まっていますが、予定しているものを載せさせていただきました。また、読書講演会につきましては、毎年開催をしたいと考えています。各種講座としては

	<p>近代文学講座、読み聞かせボランティアレベルアップ講座、おはなし会講座ストーリーテリング講座、今年度実施できなかった音訳講座は来年度本格的に開催していきたいと考えています。また親子講座も予定しています。需用費としては、印刷製本費として毎年行っている読書感想文コンクールの優秀作品集の製本などを予定しています。続けまして図書館電算事業についてご説明いたします。現在の契約は、平成 25 年 12 月から平成 30 年 11 月までの長期継続契約となっています。今年度 4 月からはサンライズのオープンに向けて機器の増設も行って参りました。引き続き新図書館で行うサービスに向けた機器の充実に努めて参ります。また、石川文庫も図書館システムで管理して参ります。図書館協議会運営事業につきましては主なものは委員報酬です。今年度はサンライズのオープンの関係で変則的な開催となりましたが、平成 29 年度の協議会は第 1 回を 6 月、研修として先進地図書館の視察を 7 月、第 2 回を 10 月に予定しています。施設管理事業費につきましては、既にサンライズに施設が変わり、プロポーザル方式により窓口の委託業者も図書館流通センターに決まり、平成 28 年 4 月から平成 31 年 3 月までの契約となっています。市民情報サービスセンター図書コーナー整備事業について、主な経費は人件費です。現在に引き続き臨時的非常勤職員にてサンネット窓口業務を行うため計上しています。需用費では、雑誌 5 誌を予定しています。委託料では、中央図書館とサンネットの図書館資料の物流のため、図書運搬業務委託を行います。備品購入費では、図書購入費として 890 冊分の図書を要望いたします。続けましてサンライズ開館一周年記念事業については未定となっていますが、現状の予算の範囲内で何か企画していきたいと考えています。また、企画展示として、各コーナーにテーマを決めた特集コーナーを予定しています。</p>
梶川会長	議題 1 についてご意見、ご質問があれば質疑をお願いしたい。
三井副会長	読書啓発事業で先ほどご提案があればという話がありましたが大体の予算は決まっているのか。
事務局	読書講演会は、魔女っ子シリーズの藤真知子を予定しています。予算的には全体で 40 万弱くらいです。
副会長	サンライズ一周年記念事業は別予算ですか。

事務局	新規での予算は考えていません。予算を使わずに手作り感覚で行いたいと考えています。
長山委員	読み聞かせボランティアのレベルアップ講座の定員15人は少なすぎないか。逆にストーリーテリングの50人は多すぎると思う。
事務局	定員は講師の先生と調整していきます。講座の部屋の大きさもいろいろあります。
長山委員	どれくらいの人を養成していくのかを考えると、図書館の方針として15人は少なすぎる。
事務局	定員についてはまた調整します。
長山委員	ストーリーテリングの方は20人くらいで良いと思う。
梶川会長	オンラインデータベースは今年度から7種類導入したということですね。どのような内容のデータベースか。
事務局	使用できる場所は、1階児童室のインターネットパソコンでポプラディアネットが検索できます。大人向けは2階のデータベースコーナーで検索できます。7台あるインターネットパソコンの内2台で検索できます。2台のパソコンのそれぞれに3つのデータベースが入っています。窓口に古い新聞が見たいと要望があれば、こちらのパソコンをご案内します。データベースとしては、聞蔵、中日・東京新聞データベース、官報情報検索サービス、日経テレコン21、ルーラル電子図書館、ともう一つあります。
梶川会長	利用は有料ですか。
事務局	無料です。ただしコピーは有料となります。カラーコピーで一枚50円となります。複写申請書も必要となります。
吉川委員	読書啓発事業の近代文学講座ですが、中には現代文学を好む人はいないか。読書感想文ですが、啓発に寄与しているのか。市で募集していて、三河でも募集していて重なっているのではどうか。

	<p>図書運搬業務の関係で図書館と学校をネットワークで結べないか。学校の図書は少ないので、予算の問題もあるが数年後に図書館の本を提供できるようにしたい。</p>
事務局	<p>学校との本の流通に関して本日の教育総合会議でもご提案いただきました。現在図書館とサンネットで図書の運搬を行っているので、学校ともできないか検討に入るところです。学校で借りたい本のリストを作ってください図書館にメールで送っていただき、それを見て本を提供するようにできないか検討して参ります。</p>
吉川委員	<p>先生も多忙なので、植物に関する本などまとめて提供していただけるように検討していただきたい。</p>
事務局	<p>シルバーに頼むのにも予算の問題がありますので今後検討していきます。読書感想文も重なって提出していることは聞いていますし、先生にご負担をかけていますので廃止するのか、違う形で取り組むのか、検討していきます。</p>
吉川委員	<p>一番大きな読書感想文の大会に一番良い作品を提出して、2番目を市のコンクールに提出するような形をとっている。表彰は子どもたちも喜ぶが、労力とか考えると何年かに一度見直しも必要だと思う。</p>
事務局	<p>文学講座も以前は古典文学講座を開催してきましたが、最近は近代文学講座を開催しています。ただいま現代文学講座というご意見もできましたので、見直しても良いのかと思います。</p>
内田委員	<p>今回の近代文学講座に出席しましたが、とても面白かったです。ぜひ参加してみてもどうでしょうか。</p>
吉川委員	<p>近代文学講座ありきだともうかと思う。</p>
長山委員	<p>去年は芥川龍之介をやりましたが、面白かったです。ぜひ来年もやっていただきたいと思いました。</p>
事務局	<p>現代文学となると作家の研究も進んでいませぬので、講師の先生を探すのも難しいと思います。</p>

梶川会長	電算事業の石川文庫データは現在どのくらいデータが入っているのか。
事務局	データは既にシステムに入っていますが、装備が終わっていません。装備ができているのが5千冊です。
梶川会長	質疑がなければ次の議題2について、事務局より説明してほしい。
事務局	<p>議題2.のみよし市子ども読書活動推進計画(第三次)策定の基本方針(案)ですが、これはあくまで案として、骨格の部分の載せさせていただきました。中身については、若干変わってくると思います。第1章の計画の策定にあたっては、策定の背景と趣旨、計画の対象、期間などで、第2章の読書活動の現状と課題では、第二次推進計画の検証、みよし市の子ども読書活動の現状、課題などで、第三章の第三次推進計画の基本的方針では、基本理念、目標、施策の体系などで、第四章の子ども読書活動推進のための方策では、地域、家庭、学校等における子どもの読書活動の推進から4点目の第三次推進計画の進捗監視までで、資料編として、各小中学校にアンケート調査を予定しています。その結果や読書活動推進に関する法律等その他必要資料を載せて今年度中に策定していきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。お手元にスケジュール表をご用意しました。本日第2回目の図書館協議会を開催し、今後アンケートの実施や聞き取り調査などを行ない関係各課と調整して進めていきたいと思っています。策定委員会につきましては、1月頃に素案を提示し3月頃に策定案を提示していく予定です。その前の2月に図書館協議会を開催し皆様からご意見をいただく予定です。同じく2月の教育委員会にも資料を提示し最終的に3月末に計画を策定する予定です。次のページにみよし市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要項案として載せさせていただきました。</p> <p>第3条の組織では、図書館長始め生涯学習推進課長、教育行政課、学校、子育て、健康推進の関係の委員で構成してあります。右側のページに名簿が載せてあります。まだ一部名前が入っていませんが、委員7人、事務局4人体制であります。</p>
梶川会長	議題2について、何か意見や質問はあるか。

長山委員	<p>推進計画スケジュールに教育、保育現場の聞き取りがありますが、三吉小学校の校長先生が絵本や読み聞かせに取り組んでいただいている。このように教育の現場の声をしっかりと聞き取っていただき、計画に盛り込んでいただきたい。</p>
事務局	<p>前回まではアンケート調査のみでしたが、吉川先生が教育振興計画を策定するにあたって現場の声を聞いていたので、それを見習って教育の現場、保育の現場で直接先生の声聞いて反映させていきたいと考えています。</p>
梶川会長	<p>質疑がなければ次の議題 3 について、事務局より説明してほしい。</p>
事務局	<p>サンライズ中央図書館利用状況 7 月から 9 月分を載せさせていただきました。表の一番右側が旧図書館との比較となります。7 月は新規登録が 22 倍、入館者が 5.5 倍となっています。想定していた入館者 3 倍は超えていますし、貸出人数 3 倍も想定範囲内です。貸出冊数につきましては、2 倍で貸出人数と開きがあります。8 月 9 月を見ても貸出者数より貸出冊数の倍率の方が低くなっています。端的に説明すると、図書館の蔵書冊数が少ないといえます。現在新刊図書を購入して本の増冊を図っているところです。夏休み期間の 7 月 8 月に対して 9 月は基本的にほとんどの倍率は伸びていますが、7 月 8 月より伸び率が下がっています。夏休が終わっていますが、今後集客を増やすように PR をしていかなければと考えています。次第の表紙にも記載してありますが、読書ノートの配布枚数は 2 月から始めて 9 月末現在で 2,084 冊です。どれくらい使われているかはシステムからは分かりませんが、窓口では 2 冊目の発行の人も既にいるとのこと。読書ノートは 3 冊目をお渡しする時に銅のシールを、6 冊目をお渡しする時に銀のシールを、10 冊目をお渡しする時に金のシールを表紙に貼ることにしています。一冊目が終わる時に終了シールを貼ります。雑誌スポンサー制度の利用状況ですが、9 月末現在でスポンサーについての企業が 14 社、雑誌数としては 30 誌提供いただいています。今後も雑誌スポンサー制度は引き続き行っていきたいと考えています。</p>
梶川会長	<p>議題 3 とその他の(1)(2)、全体で質問はないか。</p>
長山委員	<p>読書手帳のシールはいくらくらい費用がかかるのか。</p>

事務局	<p>今回は読書ノートとセットで購入しているので、1ロールいくらかは分かりません。レシートシールについては、かなり値段は高くなっています。</p>
梶川会長	<p>今日研修で行った図書館は手帳に手書きで記入していた。</p>
長山委員	<p>子どもにとって自分で書くと記憶に残ると思う。レシートを自分でのりで貼るとか、予算を使わないようにできないか。シールも良いが読書の役にたつのか。本来の目的は本に親しんでいただくことで、シールに費用を使うなら、もっと本を入れてほしい。一年後にどれくらい読書ノートの効果があったのか教えてほしい。</p>
事務局	<p>始めに話があったのは読書通帳というもので、通帳だと単価が高いです。また、専用の数百万かかる読書通帳機が必要となってきます。一番ローコストで行う方法として、岐阜市の図書館のように手書きで行う話もでしたが、実際手書きだとどれだけの人が書いてくれるのか分かりません。今回は楽しんでもらえるようにラベルシールの方法にしました。まずは、普及させていきたいと思います。</p>
梶川会長	<p>配布冊数が2千冊とは少ないですね。</p>
事務局	<p>市内の子ども限定ですので、市外のお子さんには配布していません。</p>
梶川会長	<p>学校に配ってはどうか。</p>
事務局	<p>学校に配布してしまうと、図書館に来ない子どもにも渡すことになってしまいます。</p>
梶川会長	<p>学校に配ると、こういうサービスがあることの啓蒙活動にもなるのではないか。</p>
事務局	<p>PR するのなら、現物を渡すのではなく、チラシなどを配布していきたいと思います。</p>
内田委員	<p>読書啓発事業のおはなしクリスマス会について支援団体と話をして</p>

	<p>いたが、今年度のクリスマス会は無しということでお願いします。また、支援団体に全て任せるのではなく、図書館がリードしてやっていただけないかと思いました。</p>
富樫委員	<p>柳田邦男さんのチラシはメンバーやご近所の人にも渡しましたが、柳田邦男さんは亡くなられたのではないかと言われた。チラシにプロフィールや著書が書かれていると分かりやすいと思う。</p>
長山委員	<p>柳田さんは息子さんが亡くなってから絵本のキャンペーンをすごくやって見える。今回は一般の大人向けとなっている。いまこそ絵本を、といったことも書いてあれば、このような活動もしていることが分かる。まだ、講演会まで日にちがあるので特集コーナーを作って、絵本なども置いてみてはどうか。</p>
事務局	<p>講演会前には柳田さんの企画展示も行います。</p>
富樫委員	<p>図書館で行っていることを情報の道に掲示していただけると図書館に入りやすいと思う。後、支援団体に入っていますが、バックヤードに入るのに名札が必要です。いちいち名札をもらって返すことは必要なのか。</p>
事務局	<p>一般の方はバックヤードに入れないので、区別するためにもお願いします。一階で名札を渡すと、TRC が誰に名札を渡したのか把握しきれなくなります。ボランティアの管理は市の職員で行います。</p>
富樫委員	<p>支援団体のカードが今は代表者で管理するようになった。</p>
事務局	<p>図書館で監理していたカードを各団体で管理していただくようにしました。今は以前とは違い業務委託の職員が窓口にあります。全てのボランティア団体を業務委託の職員が把握するのは難しいです。</p>
富樫委員	<p>支援団体だけでも市の職員で管理できないか。</p>
事務局	<p>即答はできないので、検討させていただきます。</p>
長山委員	<p>市の職員がカードを管理すると、図書館の職員がいない場合カード</p>

事務局	<p>がどこにあるのかも分からないときが出てくるかもしれない。</p> <p>生涯学習推進課は9時から21時まで交代で勤務しているので、図書館の職員が必ずいるとは限りません。また、契約上もボランティアの管理は市の職員で行うことになっています。</p>
梶川会長	<p>一部のグループだけ困っているので、手続き的にはできるだけ便宜を図っていただきたい。</p>
事務局	<p>一度検討してみます。</p>
内田委員	<p>児童コーナーの飾りつけがすごく評判が良いので、どこのボランティアが制作しているのか明示してほしい。</p>
富樫委員	<p>前は広報におはなし会のお知らせが載っていたが今はなくなっています。また載せていただきたい。</p>
内田委員	<p>ボランティア室は使ってみたら使いづらい。12時から2時までは職員が食事を使うので利用出来ない。実際におはなし会の準備をお金を払って喫茶店で行っています。毎日使うわけではないので、空いている部屋を使えるようにしてもらえないか。人数の多いもこもこさんたちは困っています。</p>
事務局	<p>もこもこさんのグループために部屋を確保するのは難しい。</p>
梶川会長	<p>職員が使うボランティア室を利用するのは無理があります。少し考えてください。</p>
事務局	<p>考えてみます。</p>
長山委員	<p>新しい図書館ができて本がそろってきたことには感謝しています。また、おはなし会に使う絵本も予約していただいて助かっています。おはなし室の横に絵本の研究の本を置いていただきありがたい。</p>
内田委員	<p>やさしい童話のコーナーはすごく助かっています。また、紙芝居もとても探しやすいになりました。</p>

事務局	児童室は皆様からの意見も反映していますので好評です。
長山委員	1階の個人ブース、グループ室は夏に暑いせいか利用が少なかったようですね。夏は工夫が必要だと思います。
梶川会長	事務局から他に連絡事項はないか。
事務局	これで本日の協議会を終了する。 なお、サンライブの紹介ビデオを放映しますので、お時間のある方はお残りください。 <p style="text-align: right;">(午後3時30分)</p>